



NCXX Racingは、三重県・鈴鹿サーキットにて、7月19日(日)に決勝レースが行われる「鈴鹿8時間耐久ロードレース第43回大会(以下、鈴鹿8耐)」に参戦する主なチームの体制を決定しました。

2018年には#806 SSTクラス優勝、2019年は#806 SSTクラス2位という結果でしたが、本年度はSSTクラス優勝奪還に向け、1993年ロードレース世界選手権GP250クラスチャンピオンの原田哲也氏をチーム監督に迎え、現役時代さながらのクレバーで冷静沈着な作戦指示のもと、鈴鹿8耐に挑みます。その他の体制につきましては、決定次第随時発表していきます。



原田哲也

1993年デビューイヤーにロードレース世界選手権GP250クラスチャンピオンを獲得。
WGP通算17勝(日本人最多タイ)
WGP通算表彰台55回(日本人最多)
ニックネームは、クレバーで冷静沈着なレース運びから「クールデビル」と呼ばれる。

現役時代から8耐の話があったが当時は250ccに専念したいとの思いから参加することはなかった。しかし、引退してから8耐への興味が強くなり、何らかの形で関わりたいと思っていたところZaif NCXXレーシングチームからオファーを頂いた。レースではライディングやメンタル部分での指導、そして、鈴鹿8時間耐久レースを盛り上げるために尽力したい。毎年表彰台に乗っているチームなので優勝を狙い、最低でも表彰台に乗れるよう頑張ります。

NCXX RACINGの沿革

- 2014年 鈴鹿8耐に初参戦 総合21位
- 2015年 2年連続鈴鹿8耐 決勝進出
- 2016年 3年連続鈴鹿8耐 決勝進出、初の表彰台
(戦績)
- #52 NCXX RACING SSTクラス3位(総合29位)
- 2017年 チーム体制を強化し3年連続鈴鹿8耐 決勝進出、2年連続 表彰台
(戦績)
- #502 NCXX RACING SSTクラス3位(総合25位)
- 2018年 ZENKOUKAIがスポンサーに加わり2チーム体制へ、SSTクラス初制覇
(戦績)
- #806 NCXX RACING & ZENKOUKAI SSTクラス優勝(総合18位)
- #502 NCXX RACING SSTクラス5位(総合26位)
- 2019年 Zaifがスポンサーに加わり2チーム体制で2年連続鈴鹿8耐決勝進出
(戦績)
- #806 Zaif NCXX RACING & ZENKOUKAI SSTクラス2位(総合18位)
- #502 Zaif NCXX RACING SSTクラス7位(総合35位)

マシンスペック

- 車種 YAMAHA YZF-R1
- 総排気量 998cc
- ボア & ストローク 79.0×50.9mm
- 最大回転数 14,500rpm
- 最高速度 300km/h
- タイヤ銘柄 プリヂストン
- 参戦クラス SST(スーパーストック)

